

2025 年 *teen's* 季節のカレンダー

3 がっ

室生 犀星／著 筑摩書房

『筑摩現代文学大系 29』『抒情小曲集』

君が朱なるてぶくろに
雪もうすらにとけゆけり

雪かきよせて手にとれば
手にとるひまに消えにけり
なにを哀しと言ひうるものぞ

うすければ青くぎんいろに
さくらはも紅く咲くなみに
三月こな雪ふりしきる

三月

【3月の詩】

3月の行事【ひな祭り】——3月3日——

桃の節句に行うひな祭り。ひな人形を飾り、ちらし寿司や ^{はまぐり} 蛤のお吸い物を食べて女の子の健やかな成長を願います。病気や災いを ^{はら} 祓うとされる桃の花を飾り、白酒や ^{ひしもち} 菱餅、ひなあられをいただくのも伝統です。ひな人形を飾るのは立春（2月4日）～3月中旬までが一般的。

旬の味【山菜の天ぷら】

ふきのとうにたらの芽、こごみなどの山菜が八百屋さんの店頭に並ぶと、春の到来を実感します。山菜のおいしい食べ方はなんといっても天ぷら。さっくり仕上げるコツは、薄力粉を溶く水を冷水にすること。衣をつけすぎると油を吸って重たい食感になるので、さっと衣にくぐらせる程度にしましょう。



3月の本「卒業するわたしたち」 加藤千恵／著

吹奏楽部の1年後輩の男子に密かに思いを寄せる先輩女子が、告白できずに卒業していく「流れる川」。離婚する妻が夫との最後の会話のなかで、下の名前ではなく「あなた」と呼ばれたことを印象に残す「春の雨」。二十八歳の娘が、仲の良い母の再婚を自分のなかでようやく祝福できる気持ちに至る「母の告白」。

女性アイドルグループのメンバーが脱退することを知った、ある女子ファンの心情を追った「にじむオレンジ」。仲良しの少し不良の女子高生から、上京してしまうために様々なプレゼントをもらうことになる女子小学生を描いた「屋上で会う」。

——単なる卒業式、恋愛絡みに留まらない、様々な年齢、様々なシチュエーションのそれぞれの卒業模様を精緻に描きとった、どこからでも読むことのできる1話完結の短編集。



発行：小学館

場所：ティーンズコーナー（W 外）